

アジア市場経済学会会員各位

平成 25 年 6 月吉日

第 17 回アジア市場経済学会全国大会
実行委員長 井上崇通

第 17 回アジア市場経済学会全国研究大会のご案内

拝啓 会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年の会員総会および JAFAME を通じてご案内させていただきましたように 6月29日（土）、6月30日（日）の両日、第 17 回全国研究大会を明治大学・駿河台キャンパスにて開催することとなりました。

本年度のアジア市場経済学会第 17 回全国研究大会は、統一論題『我が国企業とアジア新興国との「共創環境」の構築－技術・知識の相互移転とその共有－』をテーマに開催いたします。

我が国の企業が、アジア圏における新興国市場の中でその存続と成長を確保するには、これまでのように、我が国の優位性を前提とした国家関係あるいは企業関係を構築するのではなく、これらの新興国および企業との良好な関係を構築していく必要があります。

今日の世界経済あるいはグローバル・ビジネス環境を鑑みると、新興国との協調・協力関係のもと、過日ご案内を差し上げました「趣意書」にも指摘させていただきましたような様々な視点からの「共創（co-creation）」の仕組みが模索され始めております。本大会のキーワードとしてこの「共創」を中心に活発な議論が期待されるところであります。

本年度の報告者は、例年の倍近い 20 名以上の方の報告が予定されております。同封いたしましたプログラムをご参考にして頂き、ぜひ活発な議論の輪に参加して頂きたいと存じます。

明治大学・駿河台キャンパスは、東京駅より 4 分の御茶ノ水駅に隣接する非常に便利な場所でございます。プログラム最終頁のアクセスマップをご参照頂きご来校頂ければと存じます。

なお、今回の全国研究大会は、参加費 5,000 円、情報交換会費 4,000 円、お弁当代 1,000 円（各日）となっておりますのでご了承下さい。

お葉書のご返送および参加費のお振り込みは 6 月 18 日（火）を締め切りとさせていただきます。

また、宿泊につきましては、都心での開催ということで、会員各自にてご予約をお願い申し上げます。

敬具